

# 赤松金芳著「新訂和漢薬」より

生薬名 甘草

新訂和漢薬 記載頁

327

**基源** マメ科カンゾウ属 *Glycyrrhiza* sp. の根，根梢，根頭。  
主としてカンゾウ *G. glabra* L., シナカンゾウ (ウラルカンゾウ) *G. uralensis* F. et DC. より採る。

**部位** 根 (甘草): 炙熱 [本草綱目], 水洗剝細 [一本薬選], 去外皮剝 [国医薬研];  
根頭 (甘草頭, 甘草節);  
根梢.

**作用** 根 (甘草):  
無毒. 堅筋骨, 長肌肉, 輕身 [神農本草, 新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目], 解毒 [神農本草, 新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目, 一本薬選, 古方薬議, 満州漢薬], 温中, 下気, 止渴 [新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目, 古方薬議], 利血気, 延年 [新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目], 通経脈 [新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目, 一本薬選, 古方薬議, 満州漢薬], 益精, 養気 [証類本草, 本草綱目], 安魂定魄, 補脾胃, 潤肺, 止痛 [本草綱目], 和諸薬, 緩衆味 [一本薬選], 包摂滋潤 [和蘭薬鏡], 調和, 利尿, 涼血 [満州漢薬].

根頭 (甘草頭, 甘草節):  
行血, 梢腫, 導毒 [本草綱目].

根梢:  
無し.

**応用** 根 (甘草):  
寒熱邪気. 金瘡 [神農本草, 新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目], 煩満, 短気, 欬嗽 [新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目] (= 乾欬, 喘息 [和蘭薬鏡]), 五労七傷, 虚損, 腹中満, 健忘, 驚癇, 驚悸, 腰痛, 婦人血癰, 腹中冷痛 [証類本草, 本草綱目] (= 裏急痛 [薬徴]), 胸中積熱, 肺痿, 膿血, 煩悶, 瘡疽, 癰腫 [本草綱目], 咽痛 [本草綱目, 一本薬選, 和蘭薬鏡, 古方薬議], 茎中痛 [一本薬選], 攣急, 厥冷, 煩燥, 衝逆, 諸般急迫 [薬徴], 胸脇痛, 小便淋癰頻数, 腎痛, 石淋, 痛風 [満州漢薬].

根頭 (甘草頭, 甘草節):  
癰腫 [本草綱目].

根梢:  
胸中積熱, 茎中痛 [本草綱目].

**処方** 根 (甘草):  
甘草乾薑湯, 生薑甘草湯, 温液湯 (肺凄), 肺癰湯 (肺癰), 麻黄杏仁甘草石膏湯 (喘息), 五辛寛膈湯 (腹痛), 四逆湯 (排瀉), 滑石礬甘散 (小便不通), 甘草干薑茯苓白朮湯 (腰痛), 甘草湯 (附骨疽), 響声破笛丸 (失音), 女聖湯 (喉痺), 甘草湯 (舌腫), 甘連湯 (小兒初生) .

備考